

令和5年度 福井県立丸岡高等学校定時制 学校関係者評価書

<p>(問) (1) 学校評価書の成果と課題が適切かどうか。  (2) 成果と課題を踏まえた今後の改善策・向上策が適切か。  (3) その他</p>
<p>(意見を聞いた方)  丸岡高校定時制教育振興会長, P T A役員(会長, 副会長2名, 会計, 監事, 各学年委員), 同窓会会長</p>
<p>(意見欄)  ○教育課程・学習支援  (1) 普段より生徒の意欲を引き出し, 生徒の学力に応じたタブレットの活用をお願いしたい。  (2) ベル着については, 生徒85%達成であるが, 100%に近づけられるよう, 引き続き取り組んでいただきたいと思う。また, 生徒と教職員との意識の差があるので, 改善をお願いしたい。  (3) 基礎基本の定着を図る上で, ドリル学習はとても大切だと思うので, 大いにやってほしい。</p>
<p>○生徒支援  (1) 将来生きていくために, 時間を守ることや身だしなみを整える意義を教えることについて, 学校の教職員と保護者が一体となって, 日頃より取り組むべきだと考える。  (2) 生徒の「正しい身なりで学校生活を送るとともに遅刻することなく登校する」目標がほぼ達成されており, 生徒指導への対応は早いと思うが, 生徒と教職員との意識の差があるので, 改善をお願いしたい。</p>
<p>○進路支援  (1) ガイダンスや講演会を行うことで, 生徒の進路意識を向上させるだけでなく, 保護者の進路に対する関心も持つことができる。  (2) 生徒の進路実現が出来るように, 進路相談をしていただけて大変感謝している。  (3) 生徒の個性を生かした進路支援をお願いしたい。</p>
<p>○教育相談  (1) 生徒が気軽に相談できる環境づくりができており, 感謝している。  (2) 学校は引き続き, 家庭, 関係機関, スクールカウンセラー, スクールソーシャルワーカーと連携を図っていただきたい。</p>
<p>○環境衛生  (1) 生徒の学校での整理整頓と清掃活動の意識向上が図られているが, 家庭では, なかなか達成できていない。整理整頓の意義を生徒に言い続けることで, 身につけてもらいたい。  (2) 環境を整えることが心の安定にも繋がると思うので, 引き続き取り組みをお願いします。</p>
<p>○読書支援  (1) 読書を通じて語彙力・読解力を伸ばせるようにお願いしたい。  (2) 家庭では読書の時間が確保できないので, 読書の時間を大切にしてほしい。</p>
<p>○その他  (1) 全ての項目に関して, 適切に取り組まれていると思う。  (2) 生徒や保護者が興味を持って聞くような進路講演会等の実施をお願いしたい。</p>
<p>○学校関係者評価を踏まえた今後について (学校として次年度にどう対応していくか)  次年度の本校の教育の重点目標や具体的取組を設定するにあたっては, 今年度の自己評価と改善方策について学校関係者よりいただいたご意見を真摯に受け止め, 次年度の教育活動に反映したい。次年度は, 次のことに重点的に取り組んでいきたい。</p> <p>(1) 基礎・基本の定着を図り, 主体的・対話的で深い学びを実現するために, I C T機器を活用した教材や授業の工夫を行い, タブレットを効果的に活用して生徒主体の分かりやすい授業を目指す。  (2) 容儀規定遵守を日常的に働きかけ, 保護者と一体になって, 時間を守ることや容儀を正しくすることの意義を粘り強く生徒に指導することを通して, 遅刻数の減少を目指す。  (3) 進路支援については, ガイダンスや職業講話, 先輩方の体験談などを聞く機会を多く設定し, 生徒の個性を生かした進路選択, 進路実現のために支援を行っていく。  (4) 人権意識の高揚を図り, 生徒との関わりを通して, 生徒の抱える問題の早期発見に努め, 家庭, 関係機関, S C, S S Wとの連携を強化して適切に問題解決を図る。  (5) 図書館の積極的な活用や, タブレットを活用した取り組みを工夫し, 日々のハートフルタイムをより一層充実させる。  (6) 環境衛生を考える機会をより多く設け, 保護者と一体となって, 生徒の意識向上に繋がる取り組みを行う。  (7) 本校の課題を学校と保護者, 関係機関等が共通理解し, 「チーム学校」で教育活動の成果を上げていく。</p>